

議題 2

千葉県動物愛護推進員の委嘱の
推進と活動支援について

千葉県動物愛護推進員の委嘱の推進と活動支援について

1 令和元年度動物愛護セミナー（動物愛護推進員の研修会として位置づけ）

【目的】

県内には動物愛護ボランティアとして活躍する方が数多くおり、その活動によって多くの動物の命が救われています。また、行政においても、動物愛護推進員や登録譲渡ボランティア等の名称でボランティアを委嘱、登録しており、その活動は殺処分を低減する上で必要不可欠な存在となっています。

そこで、今年度の動物愛護セミナーのテーマを「ゼロから始める動物愛護ボランティア」とし、動物愛護推進員等の活動内容や活動を開始した経緯の紹介を通じて、県民の動物愛護への理解を深めるとともに、ボランティア活動に興味をもった方に具体的活動を開始する足がかりとしてもらいたいと考えています。

【時期】

令和元年2月

【内容】

動物愛護推進員等、県を代表するボランティア4名に自身の活動に関する講演を依頼。後半は講演者を一同に集め、テーマ別に話を聞く時間を設ける他、会場からの質問を受け付けるパネルディスカッション形式を予定。

【委員の方々に特に協議してもらいたい事項】

- ・効果的な広報について
- ・セミナー後半には、テーマを設けて講演者から話を聞く時間を設ける予定だが、どのようなテーマを取り上げるべきか。
- ・来年度、とりあげるべきテーマ

2 動物愛護推進員を対象としたチラシ等の要望数調査と配布

今年度、動物関係チラシの増刷及び一部刷新を予定。増刷等の後、昨年度同様に各動物愛護推進員宛て要望数調査の上、配布を予定。

3 平成30年度動物愛護推進員活動報告書

とりまとめ結果は別添のとおり。

高齢者や多頭飼養者に関する事案、地域猫活動等に対する地域住民の理解の無さ、行政から自身の活動への後押しが少ないことに関する不満を報告した方が多い。

4 公園等で飼い主のいない猫が増えた場合の対応について

公園等で飼い主のいない猫が増え、動物愛護推進員が助言等を実施している現場も多い中、これらの問題に対応する際の基本的考え方を公園等の管理者に理解してもらえよう文言としてとりまとめ、示していくことを検討中。（別添案のとおり）

【委員の方々に特に協議してもらいたい事項】

- ・別添案についての意見

動物愛護推進員から提出のあった主な意見

- ・行政におけるシェルター設置を希望する。
- ・災害の備え（しつけ含む）について、更なる周知が必要
- ・ペットショップでの展示販売が安易な飼育、遺棄、行政による殺処分の一因と考えられるため展示販売を禁止してもらいたい。
- ・猫の増頭について相談されるが不妊去勢手術をしてもらえない。
- ・高齢者が自身の年齢を考慮せずに猫を飼いたがるケースがある。
- ・推進員やボランティアについて周知が不足している。
- ・推進員やボランティア間の協力が必要
- ・一般の方に動物への関心をもっともってもらいたい。
- ・かわいそうだから猫に餌を与えるが手術をしないために増えるという負のサイクルへの対策が必要である。
- ・高齢者による高齢動物の放棄や飼い主死亡後に取り残される動物が増えている。
- ・個人で地域猫活動をしている者への支援を要望する。
- ・ペット販売時における説明の徹底を要望する。
- ・獣医師会加入病院で捕獲器に入った猫の不妊去勢手術を拒否される。
- ・猫へのエサやりについて、行政側でルールを作ってもらいたい。
- ・大型犬の飼養者のしつけ技術及び危機意識が低いことが問題。
- ・地域猫ガイドライン等を行政で策定する際は推進員の意見を反映させる場を設けてもらいたい。
- ・活動報告書について、メールやFAXによる報告を認めてもらいたい。
- ・犬猫の譲渡会を目的に公民館等を借りれないことに不満
- ・活動するにあたり、交通費等が負担となっている。
- ・猫の室内飼いが必要な理由を理解していない飼い主が多い。
- ・ロングリードで散歩することにより周囲に迷惑をかける飼い主がいる。
- ・多頭飼養崩壊に対して行政と警察間の連携を強化すべきである。
- ・犬猫の多頭飼養崩壊が疑われる場合、行政へ連絡するようもっと呼びかけるべき。
- ・ふるさと納税による収入で防犯カメラを設置してはどうか？（虐待等防止目的）
- ・ふるさと納税による収入で動物収容施設の待遇改善をしてもらいたい。
- ・千葉県HPに掲載されている犬のしつけに関する記載の見直しをお願いしたい。
- ・野良猫への対応に苦慮する市民が市役所に相談しても対応できていないので、市町村を対象とする講習会を開催して欲しい。
- ・自グループで犬のしつけ方教室を開催するにあたり、公園を借りることが出来なかった。
- ・多頭飼養者宅の若い家族が猫の共食いを目撃したケースがあり、心理面から人への影響も大きいと感じた。